

箴言17章（ギリシャ語70人訳）

1. 良いもので満ちているが、不正のいけにえと争いに満ちた家よりは、少量の食べ物と平安に満ちた家の方がよい。
2. 賢いしもべは愚かな主人を治め、兄弟の間で分け前を受け継ぐ。
3. 新改訳と同じ
4. 悪者は逆らう者の舌に聞き入る。しかし、正しい者は誤りの舌には聞かない。
5. 貧しいものをあざけるものは造り主を怒らせる。他の人が滅ぶことを喜ぶものは罪に定められる。しかし、いつくしみを施すものは恵みを受ける。
6. 老人の冠は、孫である。父は子の栄光。  
信仰あるものは富に満ちた世界を得る。しかし、信仰のないものは、わずかなものも得ない。
7. 信仰的な唇は愚か者にはふさわしくない、まして偽りの唇は正しいものにはふさわしくない。
8. 指示はそれを用いるものには報酬。それがどこへ向かっても繁栄する。
9. 侮辱を隠すものは愛を追い求めるもの。しかし、それを隠すことを嫌うものは、友や親戚を離れさせる。
10. 脅かしは賢いものの心を打ち壊す、しかし、愚か者は鞭打たれても悟らない。
11. すべての悪人は争いを引き起こす、しかし、主は残忍な使者を彼に送る。
12. 悟りのある人に気苦労が起きるかもしれない。しかし、愚か者は悪事を思い巡らす。
13. 新改訳
14. 正しいルールはことばに力を与える。しかし、妨害や争いは貧しさに先立つ。

## 15. 新改訳

16. 何故愚か者が富を持つのか？無分別な人は知恵を買うことはできない。  
自分の家を高める人は滅びを求めている。叱責から離れるものは誤りに入る。

17. 友はどのような場合のときであっても、兄弟は苦しみのおきに用いられる。  
これらのために彼らは存在するのだ。

18. 愚か者は自分自身に対して、喜び拍手喝さいする。保証人になるものは、  
その友達に対して責任がある。

19. 罪を愛するものは争いを喜ぶ。

20. 心のかたくなな人はよいものに来ない。変りやすい舌は誤りに入る。

21. 愚か者の心は持ち主には悲しみ、父は叱責にしたがわない子を喜ばない。  
しかし、賢い子は母を喜ばせる。

## 22. 新改訳

23. 不正なたまものをその懐に受ける者の道は繁栄しない。  
不敬虔な人は義の道を曲げる。

24. 賢いものの顔色は敏感である、しかし、愚か者の目は地の果てに行く。

25. 愚かな子は、父の怒りの原因。また彼を生んだ母の悲しみ。

26. 正しいものを鞭打つのは正しくない。また、正しい王子たちに  
罍をかけるのは聖ではない。

27. 厳しいことばを出すのをこらえる人は口の堅い人であり、  
忍耐のある人は賢い。

28. 知恵はそれを求めるなら愚か者に与えられる、平和を持つものは、感覚がよいものにみ  
える。

